

ボディーカバー交換手順書 (1/3)

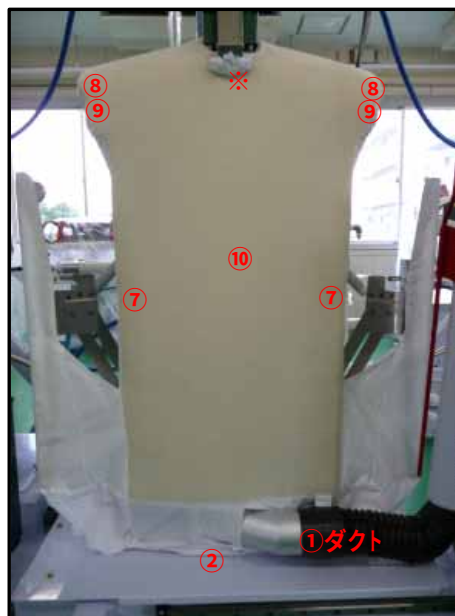
1. 古くなったボディーカバーの取り外し方



注意

カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

ボディーカバー正面



●ボディーカバー取り外しの手順

以下、取り外し手順になります。①から順番に作業を進めてください。

・画像の数字は、取り外しの順番と当箇所を意味しています。

・赤数字＝前側の工程 黒数字＝後側の工程

- ①・本体からダクトを取外す。
- ②裾紐を外す。
- ③～⑥の工程は下記「本体後側カバー取り外し工程」を参照してください。
- ⑦両脇部分の SUS 棒に引掛けてあるスプリングフックを外す。



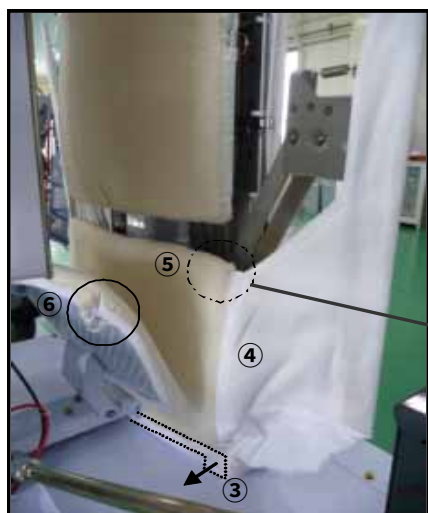
- ⑧左右肩先の紐を解く
- ⑨左右肩先から SUS 棒を抜取る。(前×2 後×2 計4本)



(注)前側用 SUS 棒の方が長い

※抜取った SUS 棒は新しいカバーで使用します。

後受けカバーと後押えカバー



本体後側 カバー取り外し工程

- ③後受けカバーのマジックテープ (L字型) を外す。
- ④ファスナーを外して、脇と後を分離させる。
- ⑤後受けカバーの紐を解いて、カバーを外す。
- ⑥後押えカバーの紐を解く。



⑤部分の詳細

※ファスナーを外すと紐があります。

管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKO SHA
日付	2009 年 5 月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	

ボディーカバー交換手順書 (2/3)

2・新しい後受けカバー・後押えカバーの取り付け方

※写真は LP-550J を元に作成してあります。

適応機種においては構成の違いが多少ありますが、カバーの取り付け方は同じです。

●後受けカバー・後押えカバーの手順

取り外し方と同様に、①から順番に作業を進めてください。

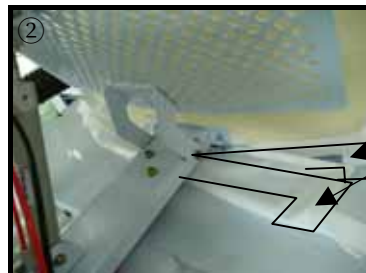
後受けカバー・後押えカバー装着済



- ① 後受け板に後受けカバーの帯を通して取り付け、その後内側の上部をフックにかける。



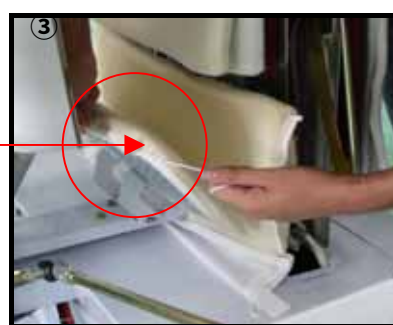
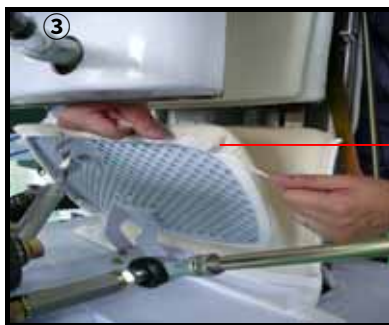
- ② 後受けカバー下 (L字型マジックテープ部分) を写真のように通しマジックテープで固定する。



L字型マジックテープ位置

※後受下カバーと固定された画像は左上の装着済②を参照

- ③後押えカバーを角に引掛けながら被せて、紐を引き縛ってしっかりと固定する。



- ④後押えカバー上端を、図のようにフックに引掛けて終了。



管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009 年 5 月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	SANKO S H A

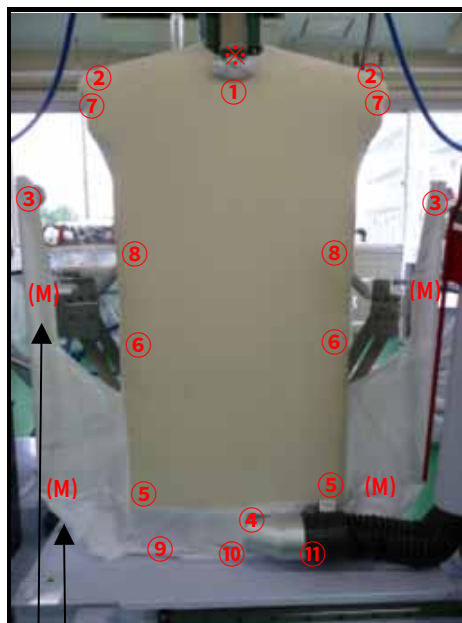
ボディーカバー交換手順書 (3/3)

3・新しいボディーカバーの取り付け方

●ボディーカバー取り付け手順

①から順番に作業を進めてください。

ボディーカバー取り付け完了



マジックテープ位置

※写真はLP550ですがLP130の場合は、ダクトの向きが左右ありますので④を使い分けてください。

①ネック部分の※固定金具を上げてボディーカバーを被せる。

②左肩先から前身、後身に SUS 棒を入れる。(注)前側用の方が長い。



③ボディーカバー脇部を脇張の先端から被せてマジックテープで固定する。
(注) マジックテープ位置は左画像の(M)参照。

④画像のようにカバーをダクトに通してマジックテープで固定する。

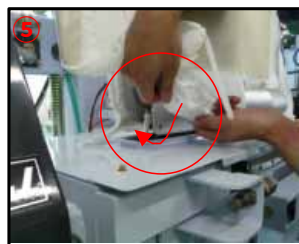


(注)画像のように内側の紐を手前に引いて、カバーのみダクトに通してください。

マジックテープ位置

⑤⑥前後裾の縁布 (左右) をボディーの裾端に引掛ける。

⑪裾紐を生地と一緒に本体フックに沿わせ、前で止める。



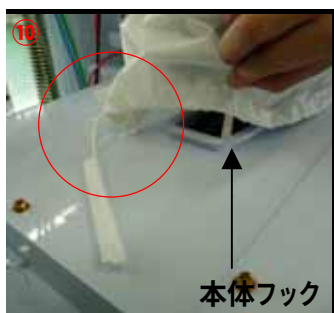
⑦左右肩先の紐を引き縛る。

⑧脇に有るスプリングフックを SUS 棒に引掛ける。

(注)ボディーカバーの取り外し方工程⑦を参照。

⑫ダクトホースをはめる。

⑨ファスナーを合体させて後、下側のマジックテープを止める。



⑬最後にボディーカバーのしわを整えて終了。

⑩裾紐を後受けの紐ループに通す。

管理番号	SP-LP-BC-J-1			適応機種	発行者	三幸社
日付	2009 年 5 月	REV	2	LP-550/130/V2/140/145/ALP-500	降矢	SANKO S H A

ボディーシリコン・バネフェルトの交換手順書（1/1）

1・古くなったボディーシリコン・バネフェルトの交換方法



注意

交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

●バネフェルトの交換手順

ボディーシリコン・バネフェルト正面

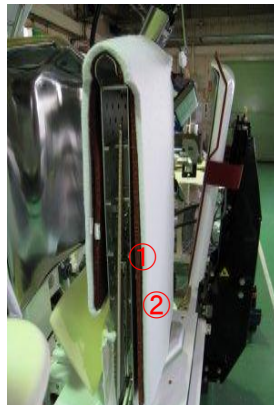


1：取りはずし

左写真※部のネック部の金具を上げて、交換するバネフェルトとボディーシリコンを取りはずしてください。

2：取り付け

取りはずし時と同様にネック部の金具を上げ、ネック部を穴に通し
ボディーシリコン ⇒ バネフェルト
の順にボディーにかぶせてください。（下記の注意点を参照）



着せる順番（本体側から）

- ①ボディーシリコン
- ②バネフェルト

ボディーシリコン・バネフェルトの側面



ボディーシリコン・バネフェルトを着せるときの注意点

※本体の鉄板が見えないように

左右均等に着せてください。（左上画像参照）

※側面から見たときの肩のラインは

画像のように本体の肩に合わせてください。（左画像参照）

管理番号	SP-LP-BP-J-1			適応機種	発行者	三幸社 SANKOSHA
日付	2012 年 6 月	REV	5	ALP/CF/CN/LP 系ワイシャツボディー機	裁断	

カバー・マット交換手順



注意

カバーを交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて本機が完全に冷めてから作業を行ってください。

冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。



注意

カバー交換の後は、必ずカバーカウンターをリセットして“0”にしてください。

カバーカウンターのリセット手順については、28 ページを参照に必ず行ってください。

■ 後押え部

1. 後押え部カバー取り付け手順

(1) 後押えの四隅にカバーのふちを引掛け、ひもを引っぱり縛ります。

余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-1)

(2) ふちの中を通るひもを、ふちと一緒にフックに引掛け、ひものたるみを取ります。(図-2)

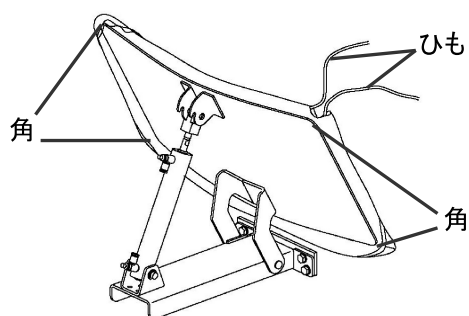


図-1

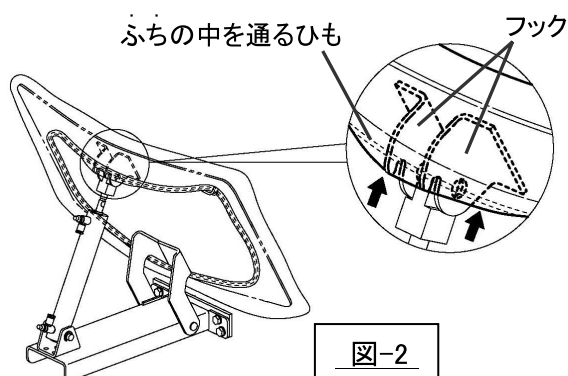


図-2

2. 後裾受け部カバー取り付け手順

(1) 後裾受け板の四隅にそれぞれカバーのふちを引掛け、ひもを引っぱり縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-3)

(2) 後裾受けカバーのマジックテープ[a] と[A] を合わせて止めます。(図-3)

(3) ふちの中を通るひもを、ふちと一緒に裏フックに引掛け、ひものたるみを取ります。(図-4)

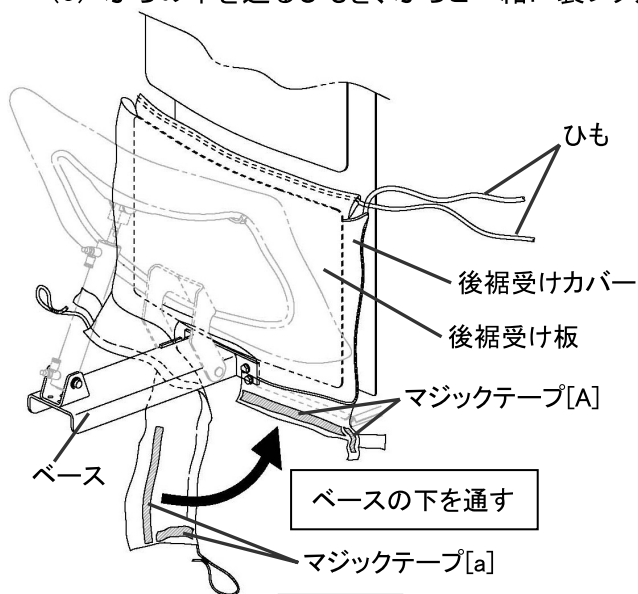


図-3

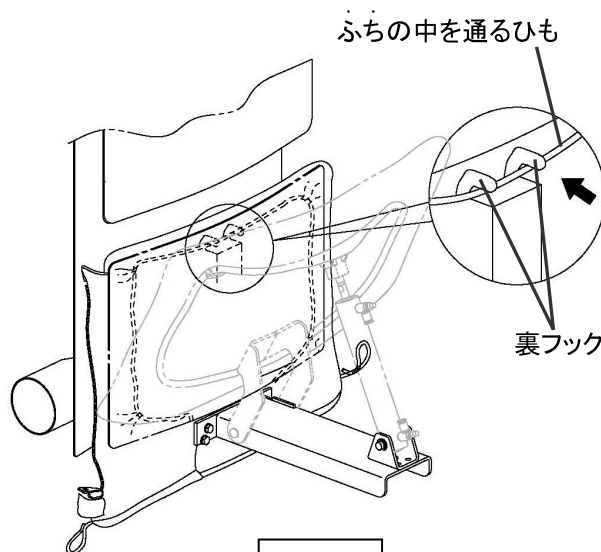


図-4

■ ボディ部

- カバーと各マットは、個別に交換できます。

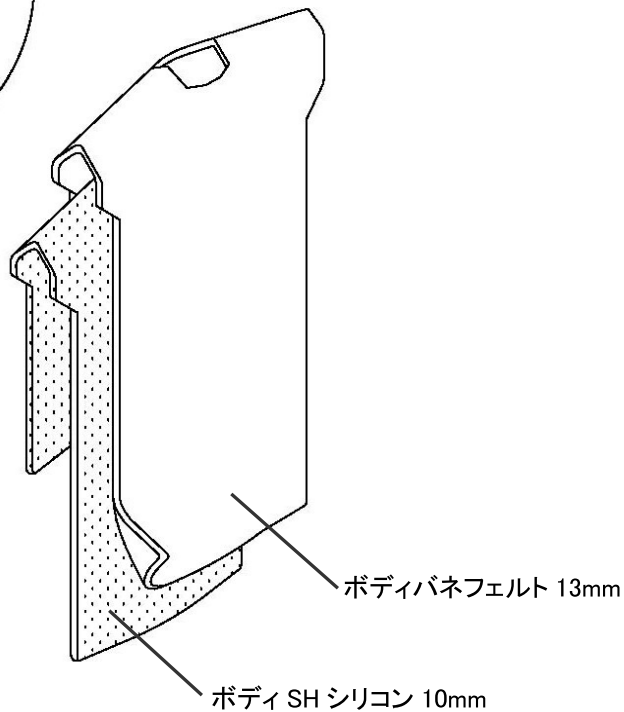
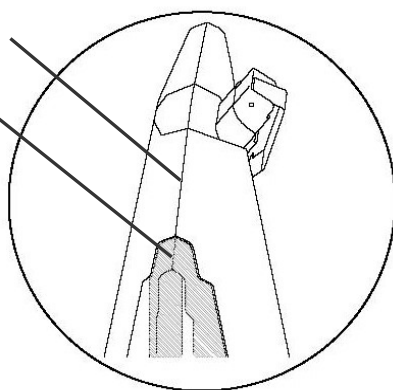
1. ボディーマット取り付け手順

- (1) ボディSHシリコン 10mm → ボディバネフェルト 13mm の順にボディに着せます。
- (2) ボディの肩のラインと各マットの縫い目のラインを合わせて、左右均等にセットしてください。

マットの縫目のラインとボディの
肩のラインを合わせてください。

マットの縫目のライン

ボディの肩のライン



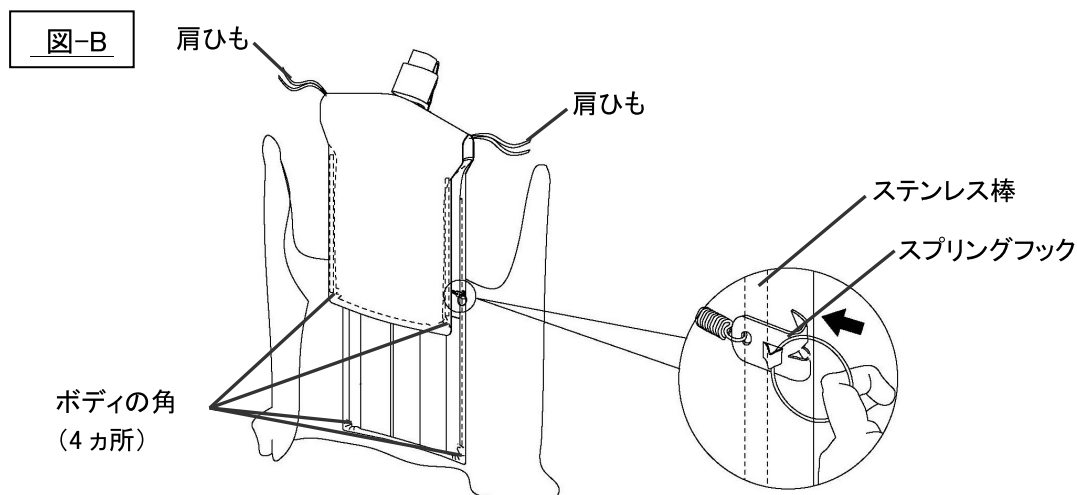
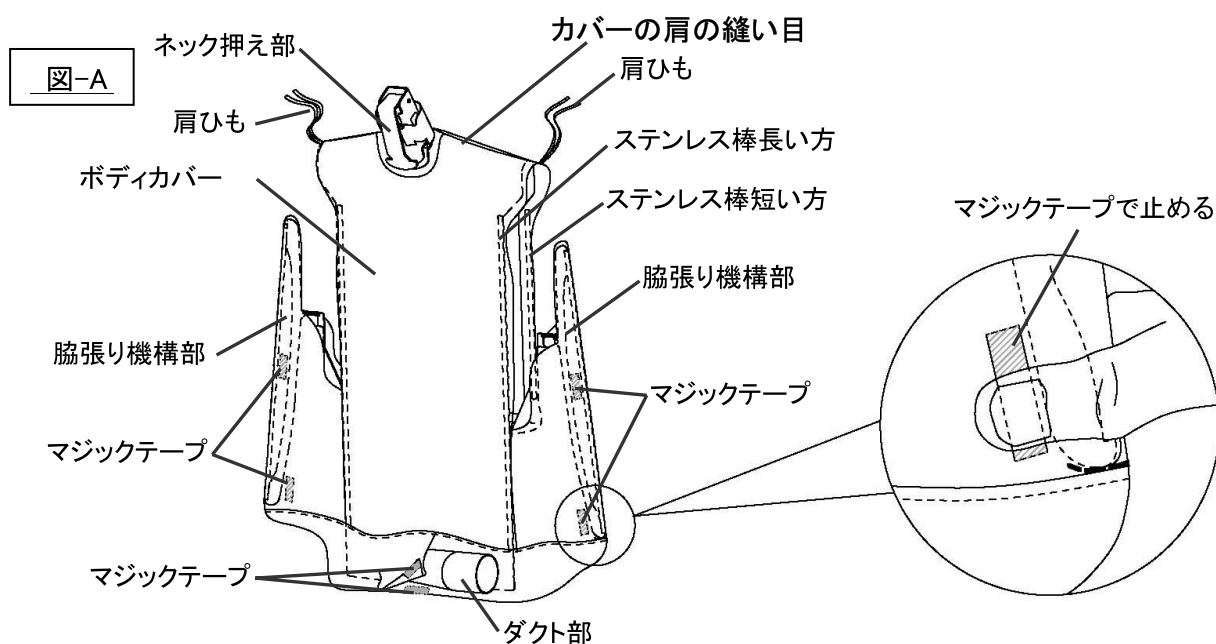
2. ボディカバー取り付け手順

注意 ・既存のボディカバーには、ステンレス棒が前後の裾の部分に装着されています。
カバー交換の際には抜き取って、新しいカバーに下記手順を参考に取り付けてください。

2-1. ボディカバー本体の取り付け

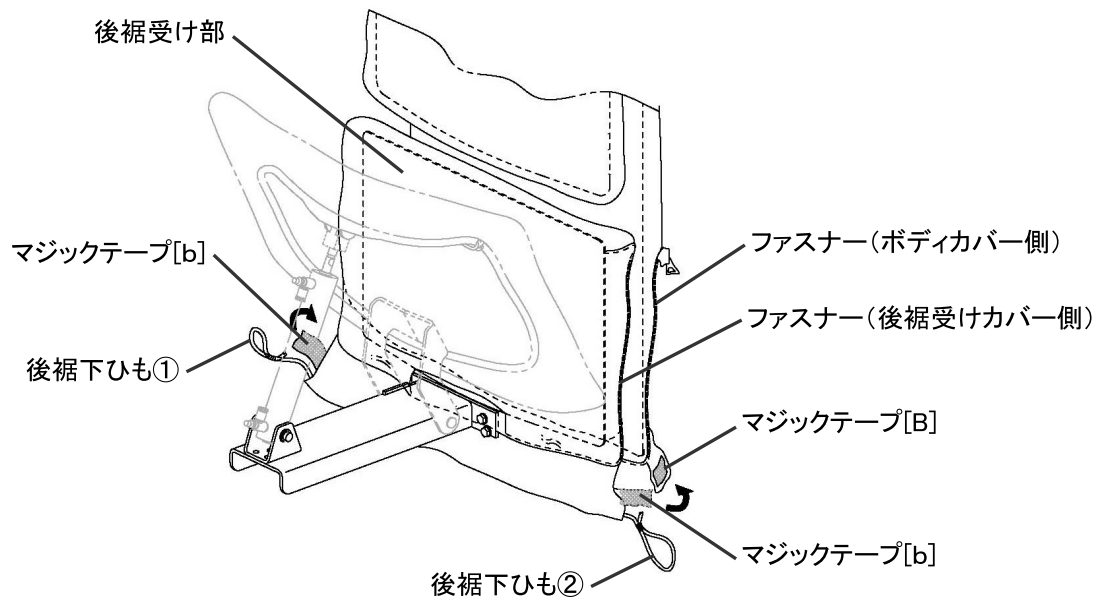
- (1) ネック押え部を通した後、左右の脇張り機構部にカバーを被せて、マジックテープ(左右各 2 カ所)で止めます。(図-A)
- (2) ダクトをボディカバーの穴に通して、ダクト部分のカバーをマジックテープで止めます。(図-A)
- (3) 既存のカバーより抜き取ったステンレス棒(計 4 本)を、新しいカバーの肩ひもの所から前側に長い方を、後側に短い方を左右にそれぞれ入れてください。(図-A)
- (4) カバーの肩の縫い目を真上にして、左右均等にしてください。
- (5) ボディの角 4 カ所にカバーのふちを引っ掛け、肩ひもを引っ張り縛ります。余ったひもはカバーの中に入れてください。(図-B)

ボディの脇の内側にあるスプリングフック(4 カ所)を、「手順(3)」で入れたステンレス棒にそれぞれ引っ掛けてください。(図-B)

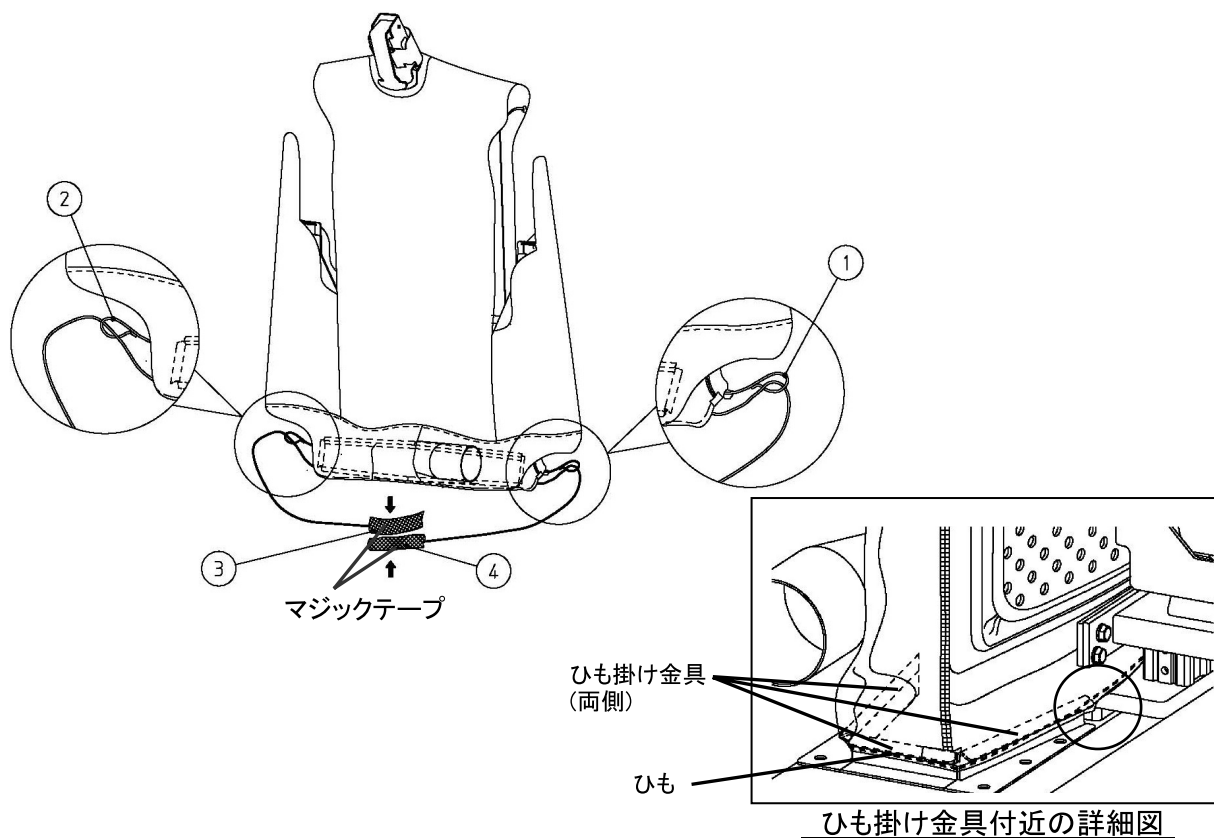


2-2.ボディカバー裾部の取り付け

- (1) 後裾受けカバーとボディカバーの左右にあるファスナーを締め、マジックテープ[b] と[B] を合わせて止めます。

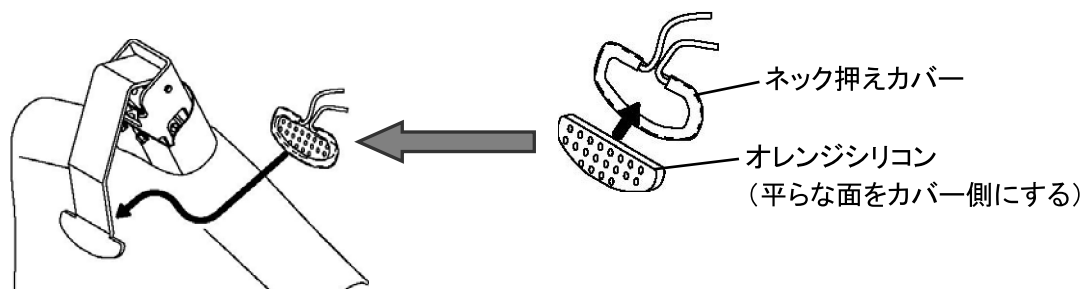


- (2) 後裾下ひも①の輪に前ひも④を通します。同様に、後裾下ひも②の輪に前ひも③を通します。
 (3) ③ と ④ のマジックテープをボディ手前で引き合わせて止めます。この時すべてのひもが、前後左右にあるひも掛け金具の下に入り込むように止めてください。(詳細図参照)
 (4) 全体のたるみ、シワなどを整えて、ボディ部の取り付けは終了です。



■ ネッククランプ部

- (1) ネック押えオレンジシリコンの平らな面をネック押えカバー側にして中に入れてください。
- (2) ボディ側からネッククランプアームに、カバーの表面にしわが入らないように取り付け、ひもをしっかりと縛ってください。表面にしわがあると、シャツの仕上がりに影響する場合がありますので注意してください。余った紐は、カバーの中に入れてください。



■ カフスクランプ & タックコテ受前後 & 半袖クランプ部

表面にしわが入らないように注意してカバーを被せて、ひもをしっかりと縛って取付けてください。余った紐は、カバーの中に入れてください。

注意

・左右共通のものと、左右別々のものがありますので注意して取付けてください。

(※本図は左側タック部になります。)

カフス押えカバー(左右共通)

カフス押えカバー
オレンジシリコン(左右共通)
(平らな面をカバー側にする)

タックカバー前(左右共通)

タックネル前(左右別々)

タックHシリコン前(左右共通)

半袖下カバー(左右共通)

半袖カバー(左右共通)

タックカバー後
(左右別々)

タックネル後(左右別々)

タックSHシリコン後(左右共通)

ワンポイント

ネルおよびシリコンマットを、先にカバーの中に順番に入れてから機械に取り付けると、スムーズにセットできます。